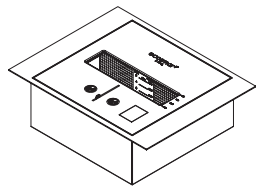
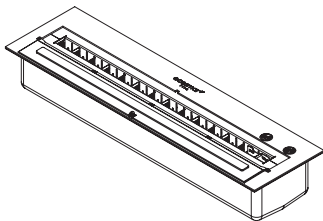
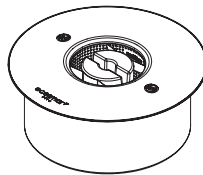
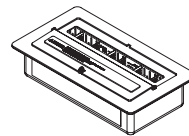
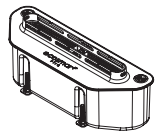
取扱説明書（取り付け・操作・お手入れ）

EcoSmart™ バーナーのご使用の前に必ずお読みください

BK シリーズ

XL シリーズ

AB シリーズ

XS シリーズ

VB シリーズ

e-nrg®
natural . renewable . green

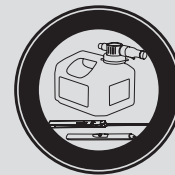
バイオエタノール／変性エタノール以外の燃料は使用しないでください

必ず本マニュアルに従ったご使用をお願い致します。誤った方法でご使用されますと、火災や爆発により物的損害、または怪我や人命の損失を引き起こす可能性があります。

高温時には燃料を注入しないこと

燃焼中には燃料を注入しないこと

MAXラインを超えて燃料を注入しないこと

引火するおそれあり

付属品以外は使用しないこと

子どもを近づけないこと

バイオエタノール暖炉は規制・規格上、装飾暖炉器具に分類されているため、常時使用のためのものではありません（暖房用ではありません）。

本製品の設置と燃料のバイオエタノールの保管にあたり、国または自治体の規制を受ける場合がございます。予めご確認頂きます様お願い致します。

利用される方全員に安全手順を伝えてください

e-NRGバイオエタノールを燃料とする暖炉はまだ新しく、あまり知られていません。そのため、お買い求めいただいた際には必ず、ご使用になる可能性のある方全員に、バイオエタノール暖炉を安全にお使いいただくための手順をご説明ください。

操作案内ビデオと取扱説明書は、当社のウェブサイトに掲載されています。または担当の販売店にお申しつけください

ぜひ、保証登録をしてください

保証登録をしていただきますと、保証が有効になるだけでなく、安全性や法規制に関わる重要な情報をお伝えする必要が生じた場合、本社よりお客様に直接ご連絡することが可能になります。

以下のような場合にご連絡いたします。

- 万一、潜在的危険が判明した場合には迅速に通知いたします
- 燃料の保管に関わる法規制や供給体制に変更があった場合、または特別キャンペーン実施の場合
- 定期的に安全点検を促し、メンテナンス手順をお知らせします
- 新しいモデル、またはお買い求めいただいた製品用の新しい付属品が発表された場合

当社では、継続的な改善、お客様の安全と財産の保護をお約束しております。その一環として、お客様に速やかにご連絡できるようにすることが重要です。

外部の販売店や小売店、代理店を通じて製品をお買い求めいただいた場合、会社によってシステムや方法が異なるため、The Fire Company社がお客様情報を把握できないことがあります。

ぜひ、今すぐ保証登録をしてください。
www.ecosmartfire.com/contactからオンラインでご登録いただけます。または、ご連絡先等を記入したメールを以下のメールアドレス宛にお送りください。

EcoSmart FireはThe Fire Company
社が設計、製造しています。
Showrooms 3 & 4, 40-42 O'Riordan Street
Alexandria NSW 2015 Australia
Tel: +61 2 9997 3050
Email: info@ecosmartfire.com

本バーナーにお使いいただける燃料はe-NRGバイオエタノールのみです。

引火性液体
e-NRGバイオエタノールを安全かつ合法的に保管、取り扱い、注入、および使用するために、お住まいの地域の法規をご確認のうえ、順守してください。

重要な衛生安全情報については、e-NRG安全データシート（SDS）をご参照ください。

e-NRGバイオエタノールの主成分であるエタノールは、引火性がきわめて高い液体です。取り扱いには十分ご注意ください。

以下にご注意ください。
- e-NRGバイオエタノールの保管許容量を守ってください（アメリカの場合、5ガロン以上は屋内、10ガロン以上は屋外で保管）。
- 火花や裸火など点火源となる可能性があるものを近くに置かないでください。
- e-NRGバイオエタノールの保管場所は、常に換気のよい状態にしておいてください。
- 法規に従って、e-NRGバイオエタノールを保管してください（アメリカの場合、10ガロン以上は認可された保管庫に保管）。
- 液体がこぼれたり、容器が破裂したりしないよう、十分気をつけて保管してください。
- 安全にお取り扱いいただくために
  - 燃料缶を正しく使用し、本体の内部や近くに火気やその他点火源となる可能性のあるものがないかお確かめください。
  - 取り扱いは、使用方法をきちんと把握している方に限定してください。
  - 液体がこぼれたり、静電気が起きたりしないよう、適切な方法で移動させてください（ボンディングと接地）。
  - 適用される消防規則に従って、適切なラベル表示と警告表示を施してください。

e-NRGバイオエタノールの予期しない発火による財産の損害や怪我、死亡などのリスクを避けるために、上述の予防策が不可欠です。

e-NRGバイオエタノールの購入を希望される場合には、以下にご連絡くださいますようお願いいたします。

日本
オンライン－**www.e-nrg.jp**

オーストラリア
オンライン－**www.e-nrg.com.au**
電話－**1300 003 NRG**

アメリカ
オンライン－**www.e-nrg.com**
電話－**(888) 670 ENRG**

または、担当のEcoSmart Fire販売店にお申しつけください。

Contents

安全に関するご注意

EcoSmart　バーナー製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

The Fire Company Pty Ltd 社（以下、当社）は安全性を重視しております。製品を効果的、効率的、安全に操作できるよう、設計、製造、組み立てにおいては細心の注意を払っておりますが、お客様にも以下の指示に従い、注意してご使用いただけるようお願いいたします。

本取扱説明書では、EcoSmart バーナー製品の安全なお取り付けとご使用の方法について説明しております。お取り付け、ご使用の前に内容をすべてお読みになり、指示と警告を必ず守ってください。

【警告】これらの指示と警告に従わないと死亡・重傷事故または物的損害を起こすおそれがあります。

1. 爆発・火災の危険

i. 本製品にはe-NRGバイオエタノール以外の燃料を使用しないでください。ガソリンは絶対に使用しないでください。

ii. 燃料を注入する前に消火し、60 分間冷却させてください。バーナーの炎が見えにくい場合もあるので、目視だけで判断せず、必ず燃料注入前には消火手順を守ってください。

iii. 燃料漏れの際は、すぐに乾いた布でふき取り、その後ぬれ布きんできれいにしてください。点火の前に完全に乾かしてください。

iv. 酸素ボンベ使用中、または引火性の蒸気が存在する室内では、点火しないでください。

v. 燃料は必ず購入時の容器または付属の燃料缶に保管してください。火の気のないところに保管してください。燃料の持ち運びおよび（または）保管にあたっては、燃料の取り扱いに適した、赤色以外のプラスチックまたは金属製の容器を使用してください。

vi. 喫煙しながらの燃料注入または点火は絶対におやめください。

2. 設置・用途

i. お子様が火に近づかないよう注意しましょう。燃焼中は絶対にお子様から目を離さないでください。

ii. 煙探知器を取り付け、毎月点検して正常に作動するか確認してください。多目的粉末消火器（オーストラリアAB:E 型／米国ABC 型）を設置してください。お買い上げの販売店または他の業者から購入できます。

iii. 装飾用のみにお使いください。連続使用には適しておりません。本製品を暖房、給湯・調理機器として使用しないでください。本製品で薪や石炭、紙、その他の可燃物を燃やさないでください。

3. 換気

i. バーナーの火は酸素を消費するため、室内空気汚染のリスクがあります。 換気の良い場所でお使いください。 必ず風通しが良く、通風による煙突効果から保護された場所でご使用ください。呼吸器疾患のある方は、ご使用前に医師とご相談ください。換気については100 ページをご参照ください。

4. 燃料注入

燃焼中の燃料注入禁止

高温時の燃料注入禁止

i. 本製品には、必ずe-NRGバイオエタノールをご使用ください。e-NRGバイオエタノールは引火性液体です。熱源や点火源の近くを避け、購入時の容器または付属の燃料缶で保管してください。詳細については89ページをご参照ください。

ii. e-NRG バイオエタノールはクラス3 PGII に分類される引火性液体危険物であり、特別の基準や規則で規制されています。お住まいの国の適切な規制についてよく理解したうえで、燃料を安全かつ合法的に保管、取り扱い、注入、および使用してください。

iii. 商品お届け後も、当社が商品または（場合によっては）委託商品に何らかの権利を有する限り、お客様には危険物の輸送、荷下ろし、保管に関するすべての適用法規・法令を遵守していただくものとします。

iv. 不適切な燃料のご使用による損失について、当社は一切責任を負いかねます。

5. 操作

i. 消火装置がスムーズに作動しているか確認してください。

ii. 損傷がある場合や正常に作動しない場合は、ご使用をお控えください。

iii. 爆発ややけどのおそれがあります。点火には付属の着火補助棒とライターを必ずお使いください。付属品以外のマッチやライターをご使用になると、重傷にいたるおそれがあります。

iv. ライターをご使用の際は必ず着火補助棒をお使いください。

v. バーナー部分を頻繁に外して、バーナーの下に燃料が漏れ出ていないか点検してください。下部に燃料が溜まると爆発の原因となるおそれがあります。

vi. 絶対に火をつけたまま放置しないでください。

6. 表面高温部の危険性

i. 表面は高温になっているため、お子様やペット、衣類、家具を機器に近づけないようにしてください。作動中は機器が熱くなっているため、触れるとやけどのおそれがあります。

ii. 機器の作動中、バーナー消火装置は非常に高温になり、冷却には消火から60 分かかります。
傷害防止のため、体やマッチや引火性液体などの可燃物が機器に触れないようにしてください。消火装置の開閉には、常に付属の着火補助棒をご使用ください。

安全に関するご注意

7. 付属品

i. EcoSmart バーナーには必ず指定の付属品・器具をご使用ください。同付属品・器具のご使用を強くおすすめいたします。点火には必ず付属の着火補助棒とライターをお使いください。本製品の付属品一覧は、ホームページ(www.ecosmartfire.com)でご紹介しております。指定の付属品については、30 ページを参照してください。

ii. EcoSmart バーナーのいずれのモデルについても、扉を取り付けることはできません。火災や傷害のリスクを軽減するため、製品の改造は絶対に行わないでください。また、製造者により扉が取り付けられたモデルについても、絶対に改造を行わないでください。

iii. EcoSmart バーナーは、非排気型の薪風ガスバーナーとの適合性試験を行っていません。火災や傷害のリスクを軽減するため、本機器には非排気型薪風ガスバーナーを取り付けないでください。

iv. 小石やその他の耐火性の装飾用暖炉用付属品をバーナー炎口部の上に直接置いたり、炎の燃焼を妨げたりしないでください。

装飾用暖炉の付属品については、以下をお守りください。

- 付属品が消火装置の作動を妨げないようにしてください。

- 極端な温度変化により、付属品が爆発したり一酸化炭素や煙を排出するおそれがないか、品質と適合性についてご確認くださ い。

- バーナー内部への付属品落下を常に防ぐため、バーナーの最大開口部よりも寸法の小さな付属品はご使用しないでください。

- ドイツ工業規格DIN4734-1では、バーナーの周囲または製品内部に装飾品を置くことは禁止されています。

v. 暖炉カバーや製品、Grate、バーナーについて、当社が販売または推奨する付属品やスペアパーツ以外は使用しないでください。

vi. お子様やペットの傷害を防ぐため、認証取得済みのEcoSmart バーナースクリーンのご使用をおすすめいたします。絶対に火をつけたまま放置しないでください。

上記の安全に関するご注意につき、ご不明の点がある場合は、お買い上げの販売店または当社にお問い合わせください。

警告は、いつでも見られるよう安全な場所に必ず保管してください。

標準装備品

バーナーおよびすべての装備品が同梱されているか確認してください。これら
Burner Range を安全にご使用いただくために必要な最小限の装備品です。

バーナー		標準装備品						
シリーズ	モデル	取扱説明書	燃料缶	着火補助棒	ライター	延長注ぎ口	バーナー受け	バッフル
BK シリーズ	BK5, BK3, BK2UL	1	1	1	1	-	1	-
XL シリーズ	XL900, XL700, XL500	1	1	1	1	-	-	2 - 4
XS シリーズ	XS340	1	1	1	1	-	-	-
VB シリーズ	VB2	1	1	1	1	-	-	-
AB シリーズ	AB8, AB8R AB3	1	1	1	1	1 (AB8 & AB3のみ)	-	-

バーナー

バーナーはEcoSmart バーナーの本体で、この内部が燃料室となっています。

BK シリーズ

BK5
高 123mm x 幅 400mm x 奥行 317mm
7.3kg

BK3
高 93mm x 幅 290mm x 奥行 290mm
6.8kg

BK2UL
高 93mm x 幅 290mm x 奥行 290mm
6.8kg

XL シリーズ

XL900
高 112mm x 幅 908mm x 奥行 195mm
15kg

XL700
高 112mm x 幅 700mm x 奥行 195mm
12kg

XL500
高 112mm x 幅 500mm x 奥行 195mm
7.3kg

XS シリーズ

XS340
高 87.2mm x 幅 340mm x 奥行 190mm
3.7kg

VB シリーズ

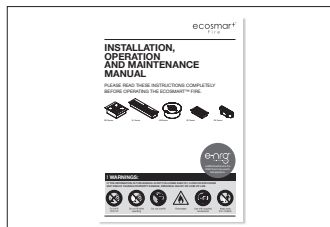
VB2
高 122mm x 幅 330mm x 奥行 110mm
2.1kg

AB シリーズ

AB8
高 156mm x ø 360mm
3.4kg

AB8R
高 152mm x ø 360mm
3.4kg

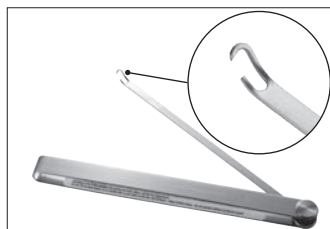
AB3
高 94mm x ø 260mm
1.8kg

標準装備品

取扱説明書(取り付け・操作・お手入れ)
本製品を安全・快適にお使いいいただくために、取扱説明書をよくお読みください。

高 297mm x **幅** 210mm x **奥行** 8mm

液だれ防止安全注ぎ口付き燃料缶(CARB(カリフォルニア大気資源局)規制対応)
燃料缶(容量4.75 L)には、こだわりの安全機能が搭載されています。自動注入停止、スピード注入、親指操作の注入停止ボタン、自動通気装置を備え、バーナーの燃料となるe-NRGバイオエタノーaルを安全に保管・注入できます。

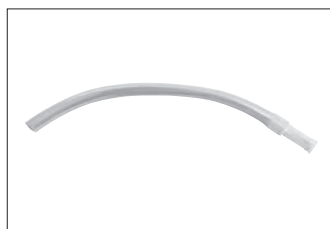
安全規制により、燃料缶に燃料は入っていません。

高 220mm x **幅** 185mm x **奥行** 235mm

着火補助棒
細長いステンレス製の棒で先端が小さなフック状になっており、いつでも安全にバーナーのスライダー位置の調整 ができます。また、点火の際にも使用します。

高 657mm x **幅** 28mm x **奥行** 23mm

ライター*
充填式ブタンガスライターで、着火補助棒への点火が安全にできます。柄が長く点火が簡単にできます。

* 安全規制により、ブタンガスライターにガスは入っていません。充填用のアダプター付き小型ガス缶は、お近くのホームセンターでお求めになれます。ライターの写真は参考用写真であり、随時モデルが変更される可能性があります。

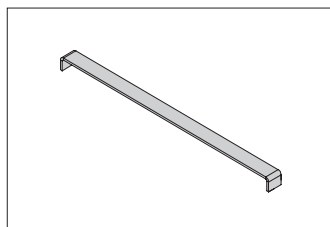
高 185mm x **幅** 15mm x **奥行** 15mm

延長注ぎ口(AB8 & AB3のみ)
AB3バーナーには延長注ぎ口が付属されています。これを使用することで、燃料注入口に届きにくいモデルでも、取扱説明書に説明されている手順どおり安全に燃料を注入できます。

高 500mm x **Ø** 25mm

バーナー受け
BKシリーズのバーナーには、保護用のバーナー受けが標準装備されています。他のモデルには同梱されていません。
他のモデル用にバーナー受けをお求めの場合は、お近くの販売店で付属品としてご購入ください。

バーナー受けBK5
高 123mm x **幅** 400mm x **奥行** 317mm

バーナー受けBK2・BK3
高 93mm x **幅** 400mm x **奥行** 317mm

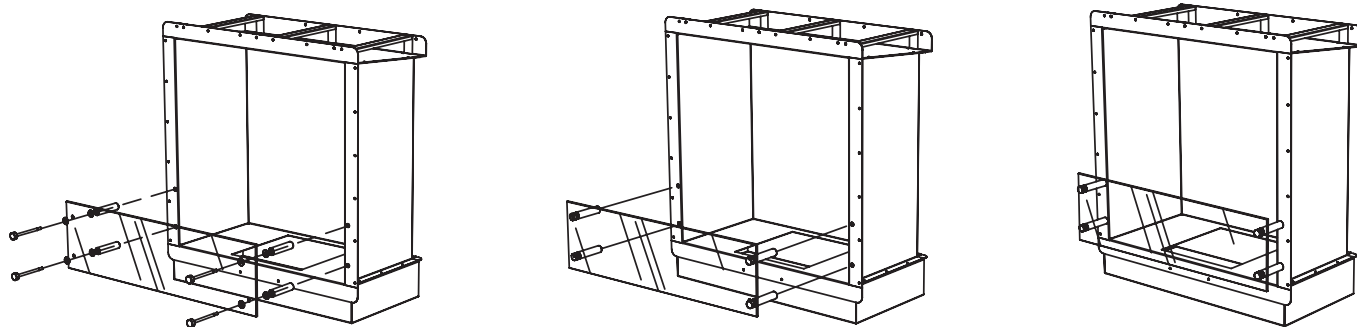
バーナー受けの詳細については99 ページをご参照ください。

バッフル (XL シリーズのみ装備)
バッフルはXLバーナーには標準装備されています。バーナーが冷めていて作動していない状態でバッフルをバーナー開口部へ設置すると、バーナーの炎を安定させるだけでなく、さらにバーナーの効率を上昇させる事に役立ちます。

h 10mm x **l** 80mm x **d** 10mm
h [0.4in] x **l** [3.1in] x **d** [0.4in]

標準装備品

固定式風よけスクリーン

固定式風よけスクリーン付きモデルの場合
風よけスクリーンは、製品前面にある4 ヶ所の固定穴から付属の丸ねじを使って本体に取り付けることができます。

風よけスクリーンを必要としない場合は、付属のステンレス栓で4 ヶ所の固定穴をふさぎます。

燃料缶延長注ぎ口

一部モデルには、延長可能な注ぎ口が付いています。これらは燃料注入口に届きにくいモデルですが、この延長注ぎ口を使えば本取扱説明書に説明されている手順どおりに安全に燃料を注入できます。

固定式風よけスクリーンや燃料缶延長注ぎ口、その他の付属品はお近くの販売店でお求めになれます。

表示マークの正しい見かた

バーナーには次の安全に関する表示マークが記載されています。この指示に従わないと物的損害や傷害、場合によっては死亡にいたるおそれがあります。表示マークの意味をよく読んで理解してください。

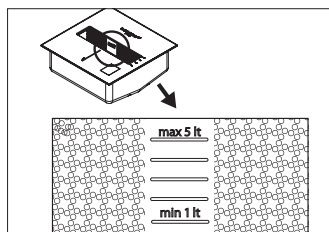
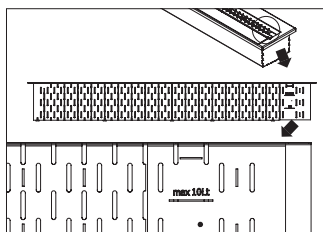
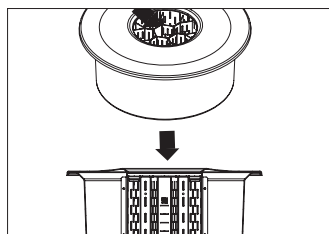
バーナーの表示マーク

「安全に関するご注意」の注目度を高めるため、次の図記号を表示しています。

燃焼中の燃料注入禁止

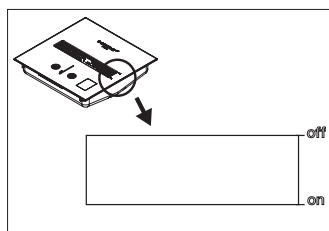
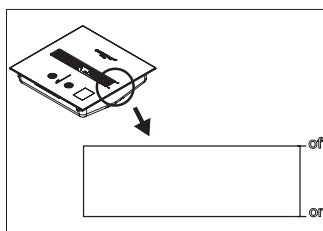
高温時の燃料注入禁止

残量表示マーク

バーナー内部に次のような燃料残量表示マークが付いています。
【警告】残量表示マークの上端（MAX）を超えないように燃料を入れてください。

BK シリーズ

XL シリーズ

AB シリーズ

スライダー位置の表示マーク

バーナー上面の表示マークは、スライド方式によって調整可能なバーナー火力を示しています。

この機能はXL シリーズまたはXS シリーズのモデルには付いていません。

BK5 モデル

BK3、BK2 モデル

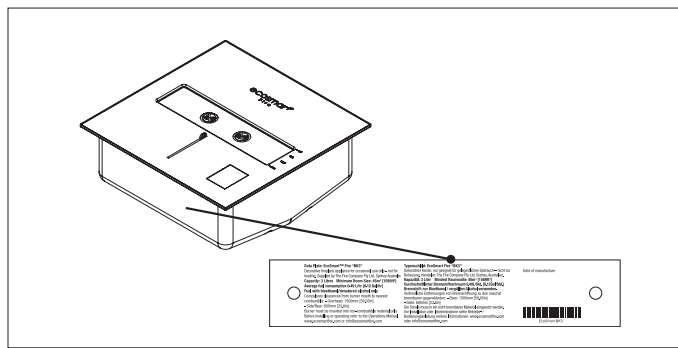
着火補助棒のラベル

「安全に関するご注意」を守っていただくため、着火補助棒にも次のような注意・警告ラベルが貼り付けてあります。

【警告】ご使用を誤ると火災が発生するおそれがあります。火災のリスクを抑えるために、燃料には必ずe-NRGバイオエタノール（www.e-nrg.com）をご使用ください。購入時の燃料容器は再利用しないでください。燃料は常に室温で、バーナー本体とは別の場所に他の燃料容器から離して保管してください。燃焼中や高温時は絶対に燃料を注入しないでください。製造者の指示に従い、必ず燃焼室が冷えてから注入してください。
火災が発生した場合には直ちに避難し、周りの人に警告を発し、消防署に知らせてください。本体を動かしたり、火を消そうとしたり、水をかけたりすることはおやめください。本体表面は高温になりますので、お子様を近づけないようにしてください。保護具ははずさないでください。

【注意】ご使用を誤ると汚染や健康被害が発生するおそれがあります。火災のリスクを抑えるために、燃料には必ずe-NRGバイオエタノール（www.e-nrg.com）をご使用ください。製造者の指示に従って操作してください。バーナーを清潔に保ってください。お手入れ方法については取扱説明書をご参照ください。バーナーは最低火力設定以下で使用しないでください。バーナーご使用時は、常に部屋のドアを開けておいてください。適用される法規制をすべて順守してバーナーをお使いください。取扱説明書を保管してください。

バーナー説明プレートの位置

EcoSmart バーナー全製品に、最小離隔距離と安全情報を表示した説明プレートが付いています。このプレートには製品個別のバーコード、製造番号、基本製造情報が記載されています。

添付文書

製品には、操作指示をすべてお読みいただくよう警告シートが添付されています。

警告

ご使用になる前に取扱説明書と安全に関する注意をよくお読みください。
当社ホームページ（www.ecosmartfire.com）の安全性に関する情報もあわせてご覧ください。

高温時には燃料を注入しないこと
燃焼中には燃料を注入しないこと
MAXラインを超えて燃料を注入しないこと
引火するおそれあり
付属品以外は使用しないこと
子どもを近づけないこと

- バイオエタノール／変性エタノール以外の燃料は使用しないでください。ご注文は、**www.e-nrg.com** または、担当のEcoSmart Fire販売店にお申しつけください。
- 必ず風通しの良い場所でご使用ください。
- 絶対に火をつけたまま放置しないでください。
- 表面は高温になっています。バーナーの上や近くに可燃物を置かないでください。
- 使用中、炎に触れるとやけどのおそれがあります。
- 消火器のご使用を強くおすすめします。

本製品は装飾用器具であり、日常的な暖房使用を目的としたものではありません。
当社ホームページ（www.ecosmartfire.com）にてオンライン保証登録を行なってください。

ラベルをはがしてからお使いください。

V0415

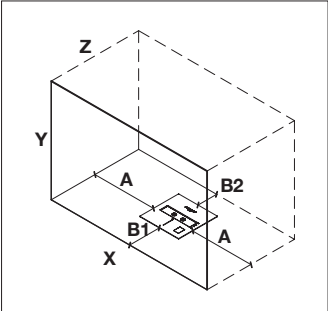
離隔距離と取り付け

バーナーの炎口部はカーテンや可燃物、その他の発火源から1.5 m 以上離すようにしてください。風に注意しましょう。バーナーは安定した平坦な場所に設置してください。設置場所の素材は不燃性でなければなりません。また、設置の際は、安全要件と離隔距離を守ってください。設置の前にお近くの販売店に設置図をお送りいただき、製造者が定めた安全要件を満たしているかどうかご確認ください。

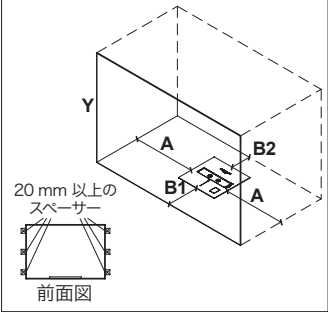
バーナーの離隔距離

EcoSmart バーナーには2 通りの取り付け方法があります。
A. ビルトイン設置：伝統的な石造り暖炉台のような、不燃性の素材を使用した製品にはめ込む方法。
B. オープン設置：不燃性の素材を使用した製品にはめ込まず、側面または上方を囲まないモダンな取り付け方法。

A. ビルトイン設置

バーナーのモデル	設置台の幅（X）	設置台の奥行（Z）	上方高さ（Y）	背面隙間（B2）	前面隙間（B1）
BK シリーズ	650mm	365mm	650mm	30mm	45mm
XL900	1200mm	350mm	500mm	40mm	50mm
XL700	1000mm	350mm	500mm	40mm	50mm
XL500	800mm	350mm	500mm	40mm	50mm
XS340	450mm	300mm	450mm	65mm	45mm
AB8	650mm	450mm	800mm	30mm	45mm
AB8R	650mm	450mm	800mm	30mm	45mm
AB3	400mm	350mm	500mm	30mm	45mm

BKシリーズの場合の例

B. オープン設置

バーナーのモデル	上方高さ（Y）	前面隙間（B1）	可燃物との最小離隔距離（A）	背面隙間（B2）（不燃性の素材である場合のみ）*
BK シリーズ	1500mm	45mm	600mm	30mm
XL900	1500mm	50mm	600mm	40mm
XL700	1500mm	50mm	600mm	40mm
XL500	1500mm	50mm	600mm	40mm
XS340	1500mm	45mm	600mm	65mm
AB シリーズ	1500mm	45mm	600mm	30mm

BKシリーズの場合の例

***【警告】火災の危険：背面の壁は不燃性でなければなりません。可燃性の場合は、壁面とEcoSmartバーナー後面との間に60 cm以上の離隔距離を保つ必要があります。**

VB2バーナーは、既存または新しい暖炉設備にもご使用できる「差し込み式」設計のバーナーシステムです。バーナーの差し込みを行う前に、挿入部の製造業者にご確認のうえ、指示を守って暖炉部分を設置してください。

注意：米国c-UL規格の規定では、同製品の単独での設置は認められていません。

オーダーメイド品の製品に関する注意点
・ステンレス鋼などの不燃性素材を使用してください。
・バーナー受けがうまくはめ込めるよう施工してください。
・製品の周囲全面に20 mm のスペーサーを取り付け、可燃物素材に直接接触していないか、また断熱 のための隙間が確保されているかどうかを確認してください。断熱ウールの使用は可能です。

当社は、オーダーメイド品や個人的に注文された製品のご使用による傷害や損失について一切責任を負いかねます。当社は、当社製の製品のみでのバーナーご使用を推奨いたします。オーダーメイド品や個人的に注文された製品のご使用による傷害や損失について、当社一切責任を負いかねます。警告2ii のとおり、消火器のご使用を強くおすすめいたします.

離隔距離と取り付け

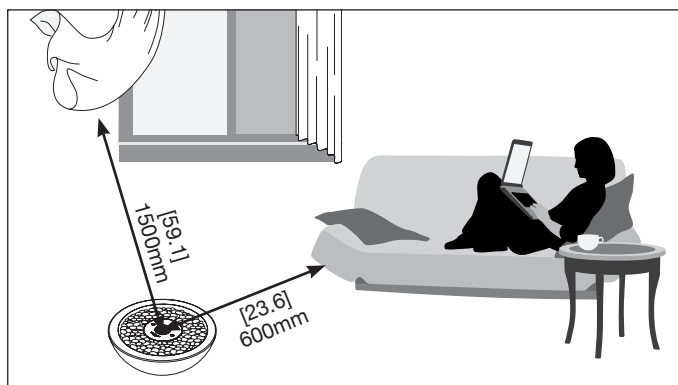
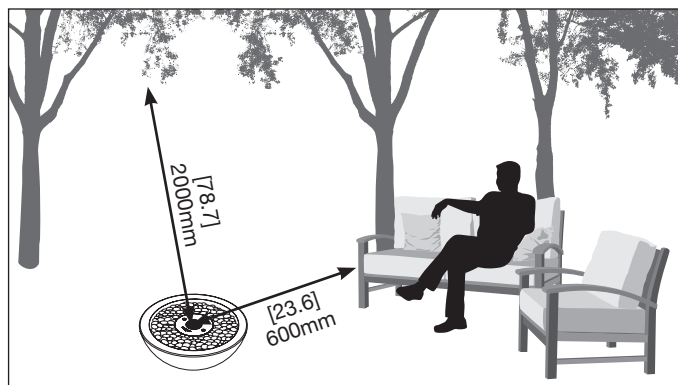
使用環境条件

警告：必ず、可燃物やその他の発火源から離して設置してください。特に、樹木、枝、カーテン、紙など、風で飛ばされる可能性があるものが近くにないか十分に確認の上、設置場所をお選びください。

バーナー底部が決して可燃物に直接触れることのないよう注意してください。

寝椅子やパティオなど、固定されて容易に動かせない家具類の近くに設置する場合には、常にレンジの炎と家具類の間に60cm以上の空間を取ってください。

カーテンや樹木など、容易に動かせないものの近くに設置する場合には、
－ 屋内：常に炎の上部に1.5m以上の空間を取ってください。
－ 屋外：常に炎の上部に2m以上の空間を取ってください。

備考：汚れや雨水をすぐに落とさなければ、ステンレス鋼も時間の経過に伴い腐食します。使用しない時は、水による損傷や腐食を防ぐため、本体に覆いをかけ付属のバーナー蓋をかぶせて保護されるようおすすめします。

屋内での取り付け

屋外での取り付け

取り付け

バーナーの取り付け方法は様々あります。いずれの際にも以下の注意点を守ってください。

- ステンレス鋼、コンクリート、レンガ、石材などの不燃性素材以外には絶対に取り付けないでください。
- 取り付けの前に、周囲のガス栓やガス管が閉まっていることを確認し、適切な訓練を受けて取り付け許可を有する業者によって安全が確保されるよう留意してください。
- バーナーの燃料注入、点火、操作は、安全で安定した位置に取り付けを終えてから行ってください。燃料漏れのおそれがあるため、バーナーを動かさないでください。バーナーを移動させる場合は、点火前に燃料漏れがないかどうか点検してください。
- それぞれのBurner Rangeシリーズ（Grate / Firebox Inserts / Designer / Outdoor）の個々のモデルにより、取り付け要件が異なります。ご購入モデルの個別の要件詳細について、取扱説明書の該当部分を参照してください。

最も適した取り付け場所は次のとおりです。

- カーテン、壁紙、ベニア板などの可燃物から1.5 m 以上離れた広い空間
- 平坦な場所（床面の材質は問いません）
- 鉄鋼、コンクリート、レンガ、石材などの不燃物の素材を使用した製品
- 雨水や水たまりの水はけのよい場所
- 壁紙やラミネート、ベニア板、その他の非耐火性の素材から離れた場所（真横または近くに取り付けると、バーナーの熱で材質が変質します）。上記素材や接着剤の耐熱性については、製品仕様を参照してください。
- 背面が垂直となる場所（背面に傾きがある場所に取り付けると、バーナーの炎の空気力学的環境が変わり、炎の動きが不安定になる可能性があります。）
- 取り付け先のバーナー受けの大きさはバーナーの大きさの2 倍以内

備考：

- バーナー取り付け箇所の上方またはそばに接している家具調度品等（スクリーンや娯楽機器を含む電子機器、壁紙、ラミネート、ベニア板、接着剤、再生材など）については、それぞれの製造者に耐熱性の有無についてご確認ください。
- 熱の分布を促すため、バーナー取り付け箇所の周囲と上方に不燃性の素材（ステンレス鋼が最適）を使用した遮熱パネルを取り付けてください。当社製以外のパネルを使用した場合に生じた傷害や損失について、当社は一切責任を負いかねます。
- バーナー取り付け箇所付近のガラスや鏡面素材は強化が必要です。
- 既存の石造り暖炉にバーナーを取り付ける場合、煙道から熱が外に逃げないよう、暖炉のダンパーを調整してください。
- **国によっては、EcoSmart バーナーの取り付けにあたり、国または地方規制の適用および（または）建築当局からの承認が必要となる場合があります。事前に必ず関連当局に問い合わせしてください。**

【警告】火災の危険：換気用隙間（製品とスペーサーの間の隙間）に断熱材などを詰めないでください。この隙間はバーナー自体の換気に必要となっています。

警告2ii のとおり、消火器のご使用を強くおすすめいたします。

ファイアースクリーン
ファイアースクリーンを設置する際、バーナー台とガラス縁下部との間を40ミリ（1.6インチ）あけ、バーナー周辺の空気を循環させてください。これにより燃料効率、バーナー温度、火炎品質が保たれます。

離隔距離と取り付け

バーナー受け

取り付けの際にバーナー受けを設置することにより、熱伝導を防ぎ、不慮に漏れ出た燃料を回収することができます。当社製品にはバーナー受けを含むものと含まないものがあります。バーナー受けは当社またはお近くの販売店で付属品として購入可能です。

The Fire Company Pty Ltd(以下、当社)は、当社製以外のバーナー受けを使用した場合に生じた傷害や損失について、一切責任を負いかねます。

複数のバーナーを設置する場合、1 つのバーナー受けに最大3 個のバーナーが取り付け可能です(但し、XL シリーズはバーナー受け1 つにつきバーナー
1 個のみ取り付け可能)。複数のバーナーの取り付けにあたっては、不慮の事故による影響について考慮し、その影響がいかなる場合も最小限となるよう取り付け設計を行う必要があります。影響を最小限にするための設計や分析については、お近くの販売店にご相談ください。

当社製のバーナー受けは、バーナー台に上から直接はめ込みます。その後、設置されたバーナー受けにバーナーをぴったりと差し込みます。

バーナー台の切り取り寸法は、バーナー受け寸法より5 mm 以上隙間をあけないようにしてください。バーナー受けの大きさは該当するバーナーの大きさの2 倍以内でなければなりません。

切り取り寸法については、お近くの販売店にお問い合わせください。

バーナー台の切り取りの際は、バーナーを取り付ける前に必ずモデルの寸法を確認し、寸法公差を考慮してください。

換気・燃焼効率

換気

EcoSmart バーナーは、換気のための煙突や、燃料供給のための公共サービスへの常時接続といった、設備の固定・取り付けが一切不要です。

製品の取り付け場所に工事・取り付けられている既存の換気設備・構造物に覆いをかけないでください。

表内に示されたガイドラインを必ず守り、適切に換気してください。

アンダーライターズ・ラボラトリーズ社は適切な換気について以下のように算定しています。

一般的な構造の住宅の場合（通常水準を超えた高断熱・高気密住宅以外）、燃焼と換気に必要な空気供給量は外気の侵入で十分まかなわれています。但し、容積5.7 m^3 未満の小さな室内で、バーナーを1 時間当たり1,000 BTU の燃焼量（設計上最大出力を想定）で使用する場合は、部屋のドアまたは窓を25.4 mm 以上開けて、室内空気汚染の拡大を防止する必要があります。浴室・トイレなどの狭い場所でのお取り付け・操作はおやめください。

モデル	最小室内容積
BK5	バーナー1台当たり室内容積70 m^3**の確保が必要**
BK3	バーナー1台当たり室内容積45 m^3**の確保が必要**
BK2UL	バーナー1台当たり室内容積45 m^3**の確保が必要**
XL900	バーナー1台当たり室内容積110 m^3**の確保が必要**
XL700	バーナー1台当たり室内容積90 m^3**の確保が必要**
XL500	バーナー1台当たり室内容積80 m^3**の確保が必要**
XS340	バーナー1台当たり室内容積45 m^3**の確保が必要**
VB2	バーナー1台当たり室内容積45 m^3**の確保が必要**
AB8	バーナー1台当たり室内容積105 m^3**の確保が必要**
AB8R	バーナー1台当たり室内容積76 m^3**の確保が必要**
AB3	バーナー1台当たり室内容積40 m^3**の確保が必要**

換気条件は必ずお守りください。また、バーナーは、通風による煙突効果から保護された場所にお取り付けください。

【日本国内の換気について】
全てのバーナーにおいて、日本国内で設置する場合1～2時間に1回程度（※）の換気を行ってください

※建築基準法では室内環境が酸素濃度20.5％以上に保つことが義務付けられており、密閉した室内で本製品を使用した際に、上記数値に達する測定結果を基に算出しております。

（詳しくは別紙・排ガス測定報告書をご参照ください。）

換気・燃焼効率

燃焼効率

バーナー	燃料タンク容量	熱出力 (正味・最大)	暖房の目安	燃料消費量	燃焼継続時間の目安 (最大出力時)
BK5	5 L	14 MJ/hr 13,000 BTU/hr 3.5 kW	35 m^2 以上	0.64 L/時(最大出力時)	7 - 11 時間
BK3	3 L	9.04 MJ/hr 8,565 BTU/hr 2.51 kW	25 m^2 以上	0.46 L/時	6 時間
BK2UL	2 L	10.09 MJ/hr 9,570 BTU/hr 2.8 kW	25 m^2 以上	0.49 L/時	4 時間
XL900	9 L	16 MJ/hr 15,000 BTU/hr 4.4 kW	60 m^2 以上	0.8 L/時	8 - 13 時間
XL700	7 L	14.5 MJ/hr 13,650 BTU/hr 4 kW	50 m^2 以上	0.7 L/時	9 - 12 時間
XL500	5 L	12 MJ/hr 11,430 BTU/hr 3.35 kW	40 m^2 以上	0.5 L/時	10 - 13 時間
XS340	2.5 L	8.93 MJ/hr 8,530 BTU/hr 2.5 kW	20 m^2 以上	0.45 L/時	5 時間
VB2	2 L	7.236 MJ/hr 6,180 BTU/hr 2.5 kW	15 m^2 以上	0.5 L/時	6 時間
AB8	8 L	21.73 MJ/hr 18,600 BTU/hr 5.45 kW	60 m^2 以上 屋内で使用する場合	1 L/時	8 - 11 時間
AB8R	8 L	14.06 MJ/hr 13,331 BTU/hr 3.9 kW	41 m^2 以上 屋内で使用する場合	0.67 L/時	12 時間
AB3	2.5 L	6.14 MJ/hr 5,800 BTU/hr 1.7 kW	20 m^2 以上 屋内で使用する場合	0.31 L/時	8 - 11 時間

熱効率L EcoSmart バーナー製品の熱効率はいずれも90% を上回っています。
ご注意:上記数値は目安であり、ご購入モデル、取り付け場所、およびe-NRGバイオエタノールの供給国によって異なることがあります。

燃料の種類
EcoSmart Fireバーナーは、再生可能エネルギー源であるe-NRGバイオエタノールを燃料としています。

引火性です! 89ページの注意事項をよくお読みください。

燃料はお子様の手の届かないところに保管してください。e-NRGバイオエタノールは、必ずバーナー本体から最低1.5 mは離して保管してください。

e-NRGバイオエタノールの購入を希望される場合には、以下にご連絡くださいますようお願いいたします。

日本
オンラインー**www.e-nrg.jp**

オーストラリア
オンラインー**www.e-nrg.com.au**
電話ー**1300 003 NRG**

アメリカ
オンラインー**www.e-nrg.com**
電話ー**(888) 670 ENRG**

または、担当のEcoSmart Fire販売店にお申しつけください。

バーナーの操作方法

以下の指示を守り、安全に操作してください。

【警告】e-NRGバイオエタノールは引火性液体です。購入時の容器または付属の燃 料缶で、表示灯を含む全ての発火源から離れた場所に保管してください。お住まいの地域の法規をご確認のうえ、適切な操作・保管を行ってください。

e-NRGバイオエタノールの安全な取り扱い・保管のための規制情報

e-NRGバイオエタノールのご購入

本バーナーにお使いいただける燃料はe-NRGバイオエタノールのみです。

e-NRGバイオエタノールの購入を希望される場合には、以下にご連絡くださいますようお願いいたします。

日本
オンラインーwww.e-nrg.jp

オーストラリア
オンラインーwww.e-nrg.com.au
電話ー1300 003 NRG

アメリカ
オンラインーwww.e-nrg.com
電話ー(888) 670 ENRG

または、担当のEcoSmart Fire販売店にお申しつけください。

e-NRG バイオエタノールはクラス3 PGII に分類される引火性液体危険物であり、特別の基準や規則で規制されています。お住まいの国の適切な規制についてよく理解したうえで、燃料を安全かつ合法的に保管、取り扱い、注入、および使用してください。

e-NRGバイオエタノールの容器はリサイクル可能な素材でできていますので、適切に処分してください。

燃料缶へのe-NRGバイオエタノールの注入

燃料注入は、燃料漏れの場合も対処しやすいよう、換気が良く発火源から離れた場所で行ってください。

ご注意：絶対に、液だれ防止安全注ぎ口の付いていない容器を使ってバーナーに燃料を注入しないでください。

必ず、以下に挙げるいずれかの方法で、バーナーに燃料を注入してください。

A. 本バーナー付属の燃料缶を使用。

1. 燃料缶のノズルを外してください。
2. 燃料容器の口から燃料缶に燃料を注ぎ入れます。燃料がこぼれないよう注意してください（お買い上げの燃料容器の大きさによっては、何本も注ぎ入れる場合もあります）。燃料がこぼれた場合は、作業を止めてすべてきれいに除去してください（108 ページの「故障かな?と思ったら」を参照してください）。
3. 燃料缶のふたをしっかりと閉めて、不慮の燃料漏れがないようにしてください。
4. 注入作業を行った場所から移動する前に、ふたがしっかり閉まっているかどうかご確認ください。
5. これでバーナー操作の準備ができました。

B. e-NRGバイオエタノール燃料ボトルを使用。

1. 燃料ボトルのキャップをはずします。
2. 燃料ボトルにアダプターを取り付けます。

   【警告】火炎防止装置の付いていない燃料容器のご使用方法を誤ると、容器内の燃料に引火し、怪我や財産の損害を招くおそれがあります。絶対にe-NRGバイオエタノール燃料ボトルから直接バーナーに燃料を注入しないでください。爆発のおそれがあります。
3. 燃料缶のふたをしっかりと閉めて、不慮の燃料漏れがないようにしてください。注入作業を行った場所から移動する前に、ふたがしっかり閉まっているかどうかご確認ください。
4. これでバーナー操作の準備ができました。

バーナーの操作方法

燃料缶からバーナーへのe-NRGバイオエタノールの注入

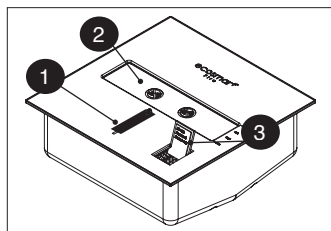
【警告】火災の危険：燃料を注入する前に消火し、60 分間冷却させてください。

【警告】必ず燃料注入口から注入してください。燃料をバーナーに直接注ぐことは絶対におやめください。

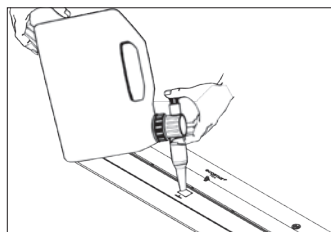
【警告】 火災の危険：燃料を入れすぎないでください。残量表示マークの上端（MAX）を超えないようにしてください。注入のスピードを上げるために燃料缶を持ち上げるのはおやめください。必ず注ぎ口を完全に差し入れて、グリッド部分の底面に固定してください。適切に使用した場合、燃料缶の注ぎ口は燃料の入れすぎや燃料漏れを防ぐことができます。

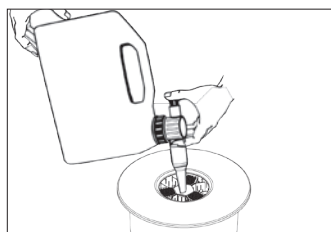
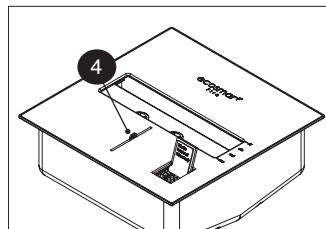
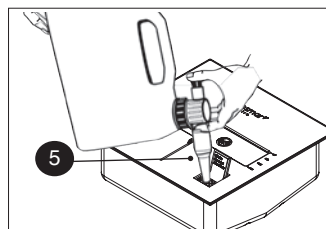
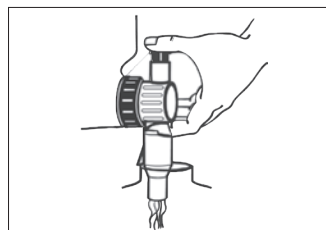
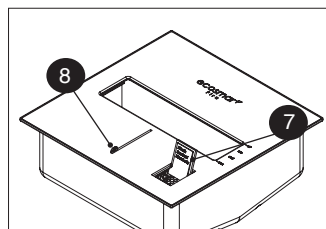
さらなる安全対策として、バーナー部分を外し、不慮に漏れ出た燃料がバーナー受けに溜まっていないか点検することをおすすめいたします。

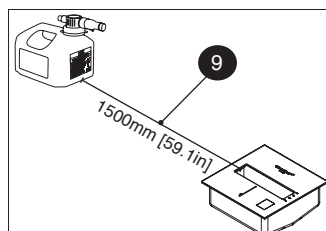
当社は、バーナーを途中で消さず、注入したバイオエタノールが完全に無くなるまで燃焼させることを推奨いたします。途中でe-NRGバーナーを消火してしまうと、完全に燃焼しきらなかった煙が増加し、引火するおそれがあります。

煙と余剰燃料が混ざると、バーナーの取り扱いに詳しくない人や使用状況（喫煙しながらなど）によっては危険となるおそれがあります。バーナーの操作は、取扱説明書を読んだ人だけが行うようにしてください。

1. 輸送時のカバーロックを取り外し、スライダーの位置を変えて、燃焼室が最大開口状態になるようにします。

2. バーナー炎口部を点検し、清潔で異物が付いていないか確認してください。

3. バーナー底部右下にある燃料注入口の小さなふたを持ち上げ、注入口を開きます。

XL シリーズ：
XL シリーズにはバネ式キャップが搭載されており、注入を始めるまでは燃料缶注ぎ口が完全に閉まったままになる仕組みとなっています。これにより、燃料のスピード
注入が可能になり、注入中の液はねも防止されます。

XL シリーズは燃料満タン時に炎が最もよく見えます。

AB シリーズ
AB シリーズの燃料注入の際は、燃料缶注ぎ口をバーナー炎口部の中央に固定してください。

4. スライダーを元の位置に戻し、燃料注入口からバーナーのグリッド部分がみえていることを確認します。これで燃料注入口が開き、燃料缶注ぎ口を差し込めると同時に、燃料残量表示マークから継ぎ足した燃料の量が目視できます。

5. 準備が整った段階で、注意しながら燃料缶注ぎ口を燃料注入口内部に固定します。バーナー内部の通気口部分にある残量表示マークの上端（MAX）を超えないよう、燃焼時間に応じて必要な量の燃料だけを入れてください。

6. 燃料注入は両手で行ってください。片手の手のひらをノズル上部に、その親指は緑色のボタンに置いてください。もう片方の手で燃料缶を垂直に傾け、しっかり押さえてください。緑色のボタンを押して、燃料を注ぎます。注入を止めるには緑色のボタンを離します。

7. 燃料注入が完了したら、燃料注入口のふたを閉めます。

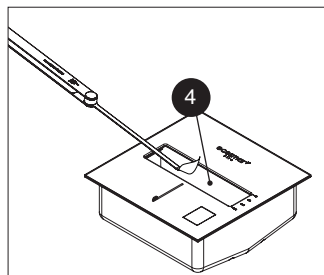
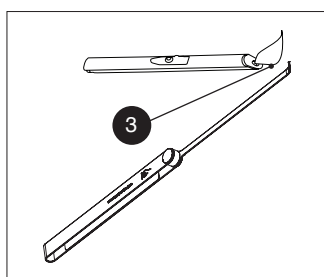
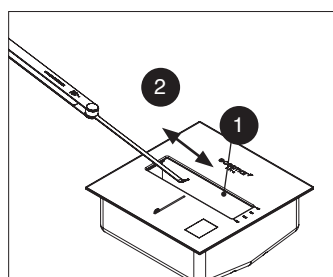
8. 再びスライダーを最大開位置に動かします。周囲にこぼれた燃料がないか点検してください。【警告】火災の危険：こぼれた燃料をすべてきれいに除去するまで点火しないでください。108ページの「故障かな？と思ったら」の除去手順を参照してください。

9. バーナー点火前に、燃料缶が本体から1.5 m 以上離れていることを確認してください。

バーナーの操作方法

バーナーの点火

バーナー点火時は、手と顔は常に着火補助棒と同じ長さだけ離すようにしてください。点火の前にバーナーが清潔で使用準備ができているかをご確認ください。点火の際は、スライダーを全開にした後、前回ご使用時の燃焼ガスの残りが消散するまで60秒ほどお待ちください。

スライダーに遮蔽物がなくスムーズに操作できるかどうか確認してください（問題がある場合は、108 ページの「故障かな？と思ったら」を参照してください）。

喫煙しながらの点火は絶対におやめください。また、点火の際に本体の前に人がいないか確認してください。点火には必ずEcoSmart バーナー付属のライターをお使いください。

1. 「バーナー部分」を開けて燃焼室に着火補助棒の先端を浸して、燃料で湿らせます。

2. 着火補助棒をバーナーから引き上げます（燃料が床にたれないようにしてください）。

3. ライターを点けて、ろうそく点火のような手順で着火補助棒に種火を点けます。

4. 点火した着火補助棒を再びバーナー部分に入れて内部の燃料に着火させます。

5. 着火補助棒の種火は消えるまで燃焼させてください。

備考： XL900、XL700 モデルは、着火部分の右手側から点火させるとうまく着火します。

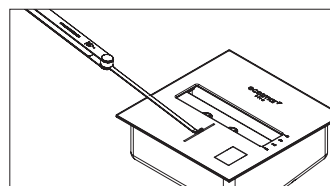
点火後、着火補助棒は種火が燃焼しきってから片付けてください。バーナーに着火させる前に着火補助棒の火が消えてしまった場合は、うまく着火できるまで同じ手順を繰り返してください。

初めてお使いの際は、バーナーに使用している繊維に残った油分が焼ける臭いがしますが、その後2 ～ 3 回、または数回ご使用を続けるうちにほとんど臭わなくなります。臭いをできるだけ少なくしたい場合は、ご使用前にバーナーをお湯で洗ってください。そして燃料注入の前によく乾かして冷却させてください。

炎の調節

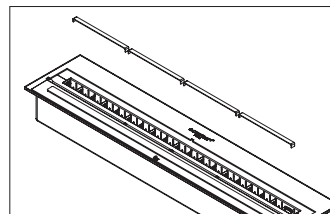
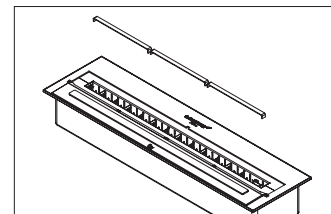
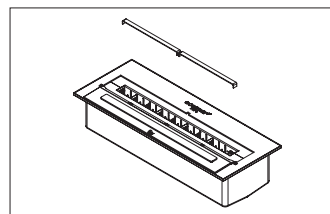
BK2ULとBK3は炎の調整は出来ません。

火が安定するまで（約10 分間）しばらく待ってから調節してください。

炎の勢いを弱めるには、着火補助棒の先端を丸い輪に差し込み、少しずつ前に押し出してご希望の火力に合わせます。手のやけどを防止するため、必ずEcoSmart バーナー付属の着火補助棒をお使いください。

炎の勢いを強めるには、着火補助棒の先端を丸い輪に差し込み、少しずつ手前に引き戻してご希望の火力に合わせます。手のやけどを防止するため、必ずEcoSmart バーナー付属の着火補助棒をお使いください。

バッフル

バッフルはXLバーナーには標準装備されています。バーナーが冷めていて作動していない状態でバッフルをバーナー開口部へ設置すると、バーナーの炎を安定させるだけでなく、さらにバーナーの効率を上昇させる事に役立ちます。

備考：ただし、BK2、AB3 モデルには調節機能とバッフルはご利用になれず、ON ／ OFF（点火／消火）位置の操作のみで、炎の調節はできません。

XL900（4 重バッフル）

XL700（3 重バッフル）

XL500（2 重バッフル）

【重要】すべてのバーナー部品は、使用や熱、炎による自然摩耗を通じて経年変化します。

また、新品のステンレス鋼に施されたオイルコーティングは、当初数回の使用で焼かれ剥がれ落ちます。バーナー部分の上方開口部と通気口の周辺に炭が溜まってきますが、これは当初から現れるもので異常ではありません。バイオエタノールの燃焼量が約20 L に達した段階で、お手入れを始める必要があります。その後、炭が溜まるスピードは遅くなり、お手入れの頻度も50 L の燃焼ごとでよくなります。

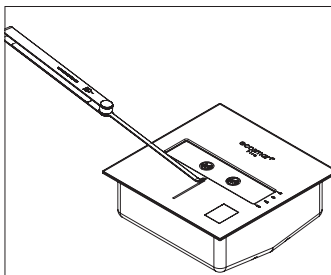
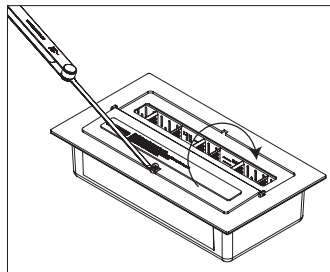
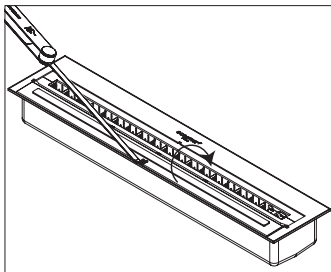
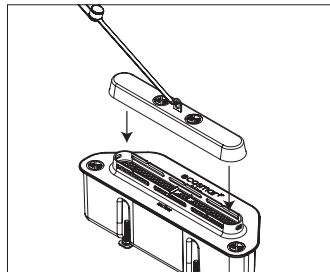
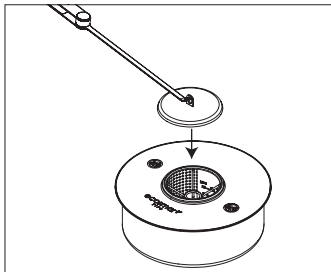
異常が発生した際は、使用しないでください。点火中の場合はすみやかに消火し、再度ご使用になる前に必ずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

バーナーの操作方法

バーナーの消火
- 炎の消火

1. 燃料が無くなるまで燃焼を続けてください。炎は燃料が尽きた段階で消えます。

2. 着火補助棒を使って丸い輪をOFF（消火）の位置まで完全に移動させてください。

【警告】火災の危険：いずれの消火方法の場合も、次の燃料注入前にバーナーを60 分以上冷却させてください。

XL シリーズ・XS シリーズ
XL シリーズとXS340 モデルは、上下式のふたで消火する仕組みになっています。点火部分を覆う上下式のふたで炎を消火します。

AB シリーズ・VB シリーズ
AB シリーズはふたで炎を消火します。

バーナーの再点火

【警告】
- **絶対に火をつけたまま放置しないでください。**
- **e-NRGバーナー燃料にはバイオエタノールのみを使用してください。**
- **点火中に燃料が製品から床にたれるのを防ぐため、着火補助棒の点火はバーナーの上方およびそばで行ってください。**
- **e-NRGバーナーの点火中または高温時は、絶対に燃料の継ぎ足しをしないでください。**
- **e-NRGバイオエタノール固有の問題として、日中の光の下または初めての点火の際は、炎がほとんど見えません。目視できないため、本製品の操作に慣れていない場合、バーナーが燃料切れであり、燃料注入が必要と思い込んでしまうおそれがあります。**

  そのため、バーナーの炎が見えなくても燃焼中であると見なして、消火の手順を行い、冷却させてから燃料を注入してください。燃焼中または高温時の燃料注入は絶対におやめください。

1. スライダー／蝶番をバーナーの最大開位置まで動かします。

2. バーナーの再点火まで60 分待ちます。バーナーは室温に戻す必要があります。なお、60 分間の冷却を怠ると、点火時に圧力が加わり、着火が強まるおそれがあります。点火時に圧力が加わると、バーナーの近くにいる場合、重大なやけどを負う可能性があります。

3. 「バーナーの点火」のとおりに再点火します。

ご安全にご使用いただくには

あらゆる暖房器具や暖炉と同じように、定期的に安全点検を行うことが大切です。EcoSmart Fireをご使用いただく際には、まず安全点検の手順をご確認くださいますようお願い申し上げます。

- ✓ 本バーナーにお使いいただける燃料はe-NRGバイオエタノールのみです。
- ✓ バーナー取り付け部分の周りは頻繁に点検してください。特に、バーナーを持ち上げてバーナーの下や周囲に燃料が漏れ出ていないか、頻繁にチェックしてください。
- ✓ 折にふれて取扱説明書をご覧になり、製品の使い方を改めてご確認ください。取扱説明書は当社ウェブサイトからもご覧いただけます。
- ✓ バーナーを清潔に保ってください。バーナーは洗剤を入れたお湯で洗い、そのまま自然乾燥させることができます。また、食器洗い機に入れ、洗剤を使用して高温洗浄することもできます（詳しくは取扱説明書をご覧ください）。
- ✓ 安全にお使いいただくため、燃料缶、消火装置、ライター、着火補助棒がきちんと作動するかご確認ください。付属品の交換が必要な場合は、お近くの販売店よりお買い求めいただけます。
- ✓ 燃料が法規制に従って保管されているかご確認ください。ご不明な点がございましたら、担当の販売店までご連絡ください。
- ✓ 炎の近くに可燃物がないかお確かめください。どんな場合でも常に可燃物は炎から1.5m以上離すようにしてください。
- ✓ 決して燃料を入れすぎないでください。また、燃焼中または高温の状態で燃料を注入しないでください。決して暖炉を燃焼させたままで外出しないでください。また、お子様だけで使用しないでください。

EcoSmart バーナーのお手入れ

お手入れや清掃は、必ずバーナーが OFF(消火)、燃料が空で、本体がぬれておらず室温に冷却された状態で行ってください。

点検の際は、バーナーと製品(製品を設置していない場合はバーナー周囲)の2 ヶ所を確認してください。

周囲全般は通常の家具と同様に、日常の清掃において定期的に表面のほこりを取り除いて磨いてお手入れします。

バーナーの清掃

バーナー表面は、高温に達した箇所が色変わりします。

また、時の経過に従い、通常バーナー内部のスライダーの残量表示マークの上端(MAX)やバーナー上部の燃焼部分の周囲から、バーナーの通気口2 ヶ所に薄い黒ずみが出てきます。

注意して黒ずみを除去してください。黒ずみは炭の燃え残しなので、染みになります。

1. 火が消えて燃料が空の状態で、掃除機で表面を全体的に清掃します。
2. 通気口とスライダーからバーナーの内部底面にかけて、黒ずみを少しずつこすって落としてください。
3. 掃除機でバーナー内部、スライダー軌道、燃焼部分の上方開口部のごみを吸い取ります。
4. 使い捨てのぬれ雑巾を使って、汚れを完全に落として仕上げます。

バーナーの清掃は、50 L の燃焼ごと、または表面や周囲に黒い汚れが出てきた段階で行ってください。

石材、固い表面、またはステンレス鋼の場合、ジフ® などのあまり硬くない研磨剤入りクレンザーで黒ずみを押すことができます。あらかじめ小さな表面でクレンザーの適合性を試し、材質に染みや損傷を与えないことをご確認されるようおすすめいたします。

何回も使用した後、臭いが気になる場合は、燃料を空にして冷却した状態でバーナーを外し、洗剤を入れたお湯で洗浄し、流水で完全に洗い流してください。
よく乾かしてから元の位置に戻してください。

製品の清掃

ステンレス鋼は長期間炎や熱にさらされると色変わりします。
これをきれいにするには:

1. 使い捨てのぬれ雑巾にジフ® などのあまり硬くない研磨剤入りクレンザーを付けて、汚れた表面を(目に沿って)こすります。その後、ぬれ雑巾でよく拭き落としてください。
2. 清掃後は、表面が完全に乾くまで点火しないでください。ステンレス専用の磨き剤でつや出しもできます。使い捨て雑巾に磨き剤を吹き付け、むらなくつやが出るまで表面を拭きます。

ステンレス用磨き剤は表面にうすく残り、燃焼時に直接炎に当たると黒い汚れになりますので、あまり付けすぎないようにし、よくすすぎ落としてください。

故障かな？と思ったら（トラブルシューティング）

1. バーナーの燃焼時に煙や異臭が出ます

a. バーナーにあってはいけないゴミが焼けている可能性があります。
b. 使用する燃料を間違えてはいませんか（e-NRGバイオエタノール以外は絶対に使用しないでください）。
c. 炎の周囲／上方にあってはいけない、あるべきでないものを置いていませんか。
d. バーナーの燃料が空になった（炎が消えかかっている）、またはOFF消火）にした直後ではありませんか。この場合、異常はなく、ろうそくを吹き消した時と同じ現象が起こっただけです。

解決法
バーナーをOFF の位置にして消火し、冷却します。バーナーのお手入れ／保守を行い、異物やゴミを取り除きます。

2. バーナーを点火しようとしても燃焼が始まりません

a. バーナーの燃料量が少なすぎなくありませんか。
b. 使用する燃料を間違えてはいませんか（e-NRG バイオエタノール以外は絶対に使用しないでください）。
c. バーナーの開口部がふさがっていませんか。炎が燃焼するには十分な通気が必要です。
d. e-NRG バイオエタノールの温度が低く、点火に時間がかかっている可能性があります。
e. 屋外でのご使用の場合、雨水で燃料が薄まってしまったおそれがあります。

解決法
燃料残量を確認し、少なくとも1 L の目盛りは超えるようにしてください。ご使用の燃料の種類を確認し、スライダー／蝶番を開けてください。バーナーが温まり点火するまで、点火手順を繰り返してください。燃料に水が混入した場合は、燃料を空にしてバーナーを清掃し、再度燃料注入する準備をしてください。

3. OFF（消火）にしても炎が消えません

a. バーナー開口部を閉めるスピードが遅かった可能性があります。
b. 消火装置を細かい粒子がふさいでいませんか。

解決法
消火装置が異物でふさがれていないかどうか確認してください。スムーズに消火装置を操作しながら再度消火を試みてください。それでも消火できない場合は、燃料を使い切るまで燃焼を続けて自然に炎を消し、お買い上げの販売店にお問い合わせください。たとえ途中で直っても、ご使用はおやめください。

バーナーへの燃料入れすぎで炎が大きくなった場合はOFF（消火）にできないため、万が一のために消火器を用意し、通常の状態に戻るまで監視してください。絶対に炎を吹き飛ばしたり、毛布をかけたりしないでください。上から水をかけないでください。

4. 本体の温度に関係なくスライダー／蝶番の移動や開閉ができません

a. バーナーのスライダー／蝶番が汚れていたり、燃え残りでいっぱいになっていませんか。
b. 異物が詰まったり、消火の仕組みをさまたげたりしている可能性があります（バーナー内部に落ちたもの）。
c. バーナー内部に損傷がありませんか（床に落下したなど）。

解決法
バーナーを清掃／保守し、異物によるさまたげがないか確認してください。何も見つからない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。たとえ途中で直っても、ご使用はおやめください。

5. 誤って燃料をこぼしてしまいましたが、点火前にどうすればよいでしょうか
すべての発火源を取り除いてください。その場から人を遠ざけてください。乾いた布でこぼれた液体をすべてぬぐい、ぬれ雑巾で再度拭いてください。揮発するガスを吸い込まないようにしてください。窓やドアを開けて換気してください。

周囲が完全に乾き、こぼれたバイオエタノールが完全に除去されるまでは絶対に点火しないでください。燃料の製品安全データシート（SDS）をご参照ください。

6. 炎が通常よりも不安定で大きくなってしまいました
炎に強風が吹き付けたことによる可能性があります。
風が入る原因（窓／ドアが開いているか、扇風機の風が炎に直接吹き付けている可能性）を見つけて排除してください。排除できず炎が不安定になっている場合は、OFF（消火）にしてください。再度操作する前に設置場所を再検討するか、風の影響を最小限に留めるスクリーンを設置する必要があるでしょう。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

7. 燃料缶が正しく作動しません
お買い上げの販売店にお問い合わせして対策をお聞きください。当社指定以外の他の燃料缶で燃料注入を試みるのはおやめください。

保証書

お買い上げのEcoSmart バーナー製品は、譲渡可能な保証（制限付）の対象となっており、充実したサービス・サポート体制をご利用いただけます。The Fire Company Pty Ltd 社（以下、当社）は、最高かつユーザー最重視の暖炉をお届けし、その維持のための手段をご提供することをモットーとしております。EcoSmart バーナー製品は多くの面で、手作り・手仕上げで作っており、天然素材を使用しているため、製品によって仕上がりや寸法にやや違いがでることがあります。使用や熱や炎による自然摩耗により、すべての製品は経年変化や老朽化を遂げます。こうした変化は製品自体の変化において不可欠です。当社は事前通知なしに製品の微修正を行う権利を有しています。

保証期間	The Fire Company Pty Ltd 社の責任	明示的な保証からの除外事項
未加工、研磨仕上げ、粉体塗装仕上げを含むステンレス製部品には購入日から**2年間**の製品保証がついています。 粉体塗装仕上げおよびクロムめっきを含む軟鋼、セメント、ガラス、レザー、ファブリック、MDF（塗装またはセメント下塗り）には購入日から**1年間**の製品保証がついています。 （石材の小さな破損、塗装またはレザーのひっかき傷、一般的な傷は保証の対象外となります）	購入者の材料費・労賃のご負担無 しでの欠陥箇所の修理、または当社の判断によっては交換	A. 以下のサービス請求 1. バーナーの取り付け位置修正 2. バーナーの使用方法のご説明 B. EcoSmart バーナーが通常の家庭／商業利用以外の用途で使用された場合、または取扱説明書（取り付け・操作・お手入れ）を守らずに使用された場合の修理 C. EcoSmart バーナーの部品やモデルが当社が書面で指定している以外の方法で改造・変更された場合の修理 D. 同製品が当社の正式な販売店以外により分解、修理、保守された場合の修理 E. 受け取り・配達 F. EcoSmart バーナー付属の取扱説明書（取り付け・操作・お手入れ）で必要とされている通常のお手入れ G. 当社指定のお客様サービスセンターの担当地区外で設置された器具の修理にかかる輸送費・旅費 H. 事故、誤使用、不可抗力によるバーナーの損傷 I. 本製品や部品を指定のお客様サービスセンターに送付または保管する際に発生するコスト

上記で挙げた保証は、当社がオーストラリアの1974 年公正取引法、およびその他の国家法、州法、準州法で消費者に付与された権利と救済手段に加えて、明示的に行うものです。

上記保証に基づくサービスは、当社指定のお客様サービスセンターが担当し、同センターの通常の営業時間内に行うものとします。

保証の請求に際しては、本保証書と購入年月日を証明する書類の添付が必要です。

名 ______________________________

姓 ______________________________

メールアドレス ______________________________

市・区 ____________ 都道府県 ____________ 郵便番号 ____________

国 ______________________________

ご購入年月日 ______________________________

お買い上げの販売店名 ______________________________

主な用途 ______________________________

モデル名 ______________________________

シリアルナンバー ______________________________

シリアルナンバーはバーナー側面のデータプレートに記載されています。

保証の請求については、お近くの販売店にお問い合わせください。お住まいの国に販売店がない場合は、当社ホームページ（www.ecosmartfire.com）を通じて最寄りの国の販売店についてご確認ください。

* 本フォームは当社に返送せずに、お客様の控えとして保管してください。

アフターサービス

当社はEcoSmart バーナー製品において、お客様に心からご満足いただけることを目標としております。【注記】サービスやご相談を希望される場合は、以下の手順を行ってください。

お買い上げのEcoSmart バーナー製品に関するアフターサービス
当社は指定サービス代理店の世界的なネットワークをご提供しております。当社指定以外のEcoSmart バーナー部品・付属品をご使用になると、製品の性能低下や損失が生じる可能性があるほか、ユーザーが危険にさらされるおそれがあります。
保証条件にも影響がでる可能性があります。当社ホームページ（www.ecosmartfire.com）で全代理店リストをご確認ください。

【注記】
保証期間外のサービスは有償です。製品をサービスセンターにお送りいただく場合は、製品お買い上げ時と同様の素材でしっかりと梱包し、損傷がないようにしてください。この場合の損傷については、当社の保証の対象外となっています。輸送費は前払いでお送りいただき、欠陥の概要やお客様の連絡先を記した添え状を添付してください。

1. ご相談される前に
お客様ご自身でご解決できることがあるかご確認ください。取り付け方法のご点検や通常の操作方法の確認は、製品付属の取扱説明書（取り付け・操作・お手入れ）を参照して行ってください

2. サービスがご必要な場合*
当社指定のEcoSmart バーナーお客様サービスセンターのネットワークでは、完全な訓練を受けた技術者がお客様の製品に必要な全てのサービスに対応可能です。
お買い上げの販売点にお問い合わせいただければ、ご相談窓口をご案内いたします。

3. ご相談や問題がある場合*
ご相談や問題がある場合、お近くの小売業者か販売店にお問い合わせいただくか、本社関連の問題については当社ホームページ（www.ecosmartfire.com）をご利用ください。

お客様サービスセンターの担当者にご相談いただければ、製品の正しい操作方法についてご説明するほか、必要な場合はお住まいの地域の指定お客様サービスセンターをご紹介いたします。

* お電話や郵送の際は、お客様のご氏名、ご住所、モデル番号、製造番号、ご購入年月日、ご購入場所、問題に関する詳しい説明をご記入ください。これらはお客様へのご相談 により良くご対応するために必要な情報です。